

平成26年度 病院の施設整備動向アンケート調査結果について

独立行政法人福祉医療機構では、医療関係施設等の資金需要に関する基礎資料として、毎年、全国の民間病院に対して施設整備の動向アンケート調査を行っています。

1. アンケートの実施概要

調査期間：平成27年1月7日から平成27年1月16日

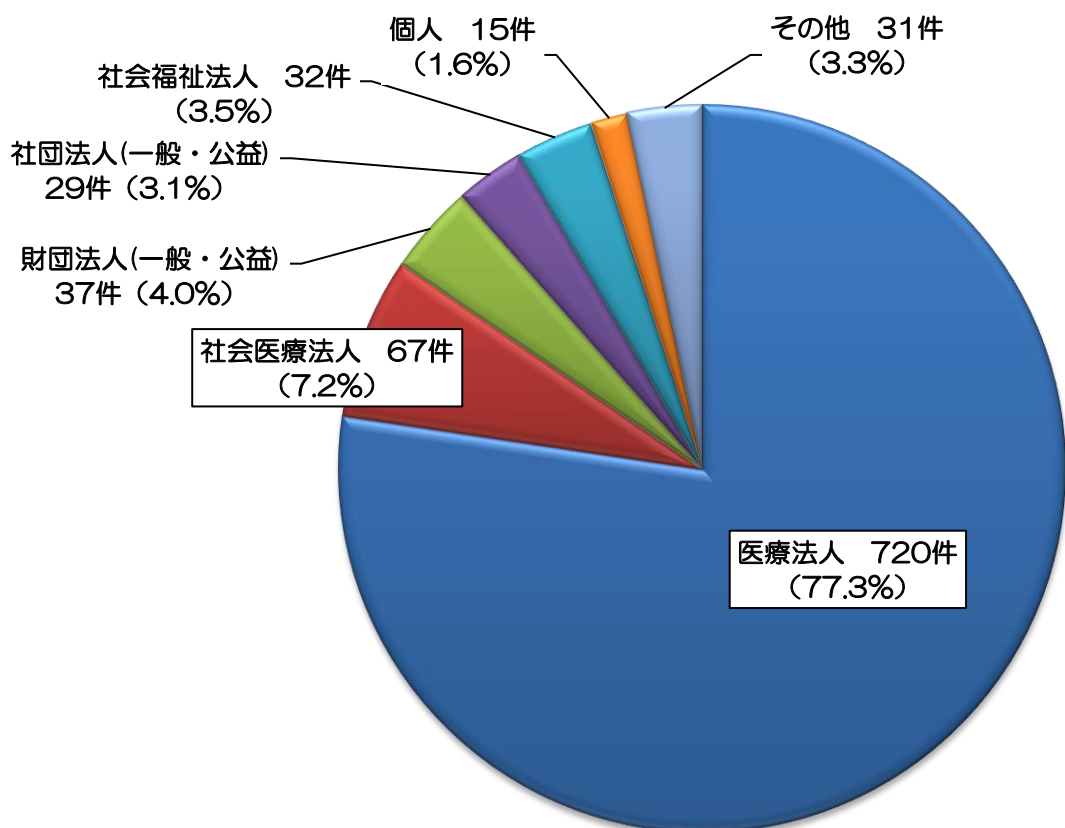
調査対象：全国(沖縄県を除く)の当機構の融資対象となる民間病院：6,295件
(昨年度：6,582件)

回答率等：931件/回答率14.8% (昨年度：938件/回答率14.3%)

回答方法：アンケート依頼を郵送し、ホームページ上の回答専用サイトから無記名による自由回答をいただきました。

2. ご回答者の状況

①経営主体（開設者）【回答数：931件】



②病院種別

区 分	件 数	割 合	平均病床数
病院全体	931件	—	178.8床
一般病院	463件	49.7%	166.9床
精神科病院	158件	17.0%	274.2床
療養型病院	294件	31.6%	134.3床
その他の病院	16件	1.7%	399.1床

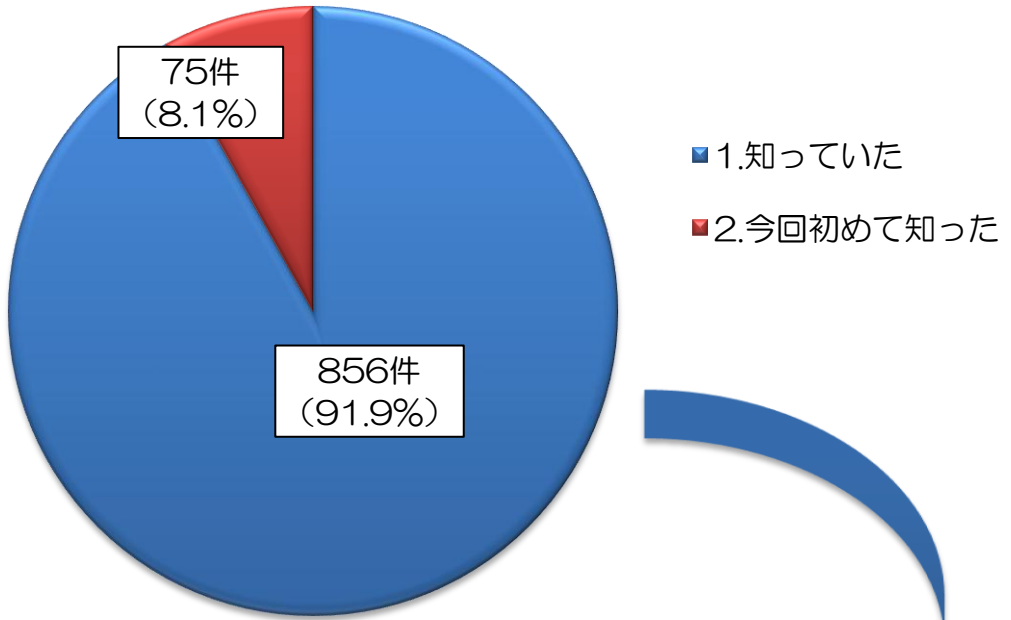
- ※1 「一般病院」は全病床に占める一般病床の割合が50%を超える病院です。
- ※2 「精神科病院」は全病床に占める精神病床の割合が80%以上の病院です。
- ※3 「療養型病院」は全病床に占める療養病床の割合が50%を超える病院です。
- ※4 「その他の病院」は上記以外の病院です。

(参考：前年度の集計結果)

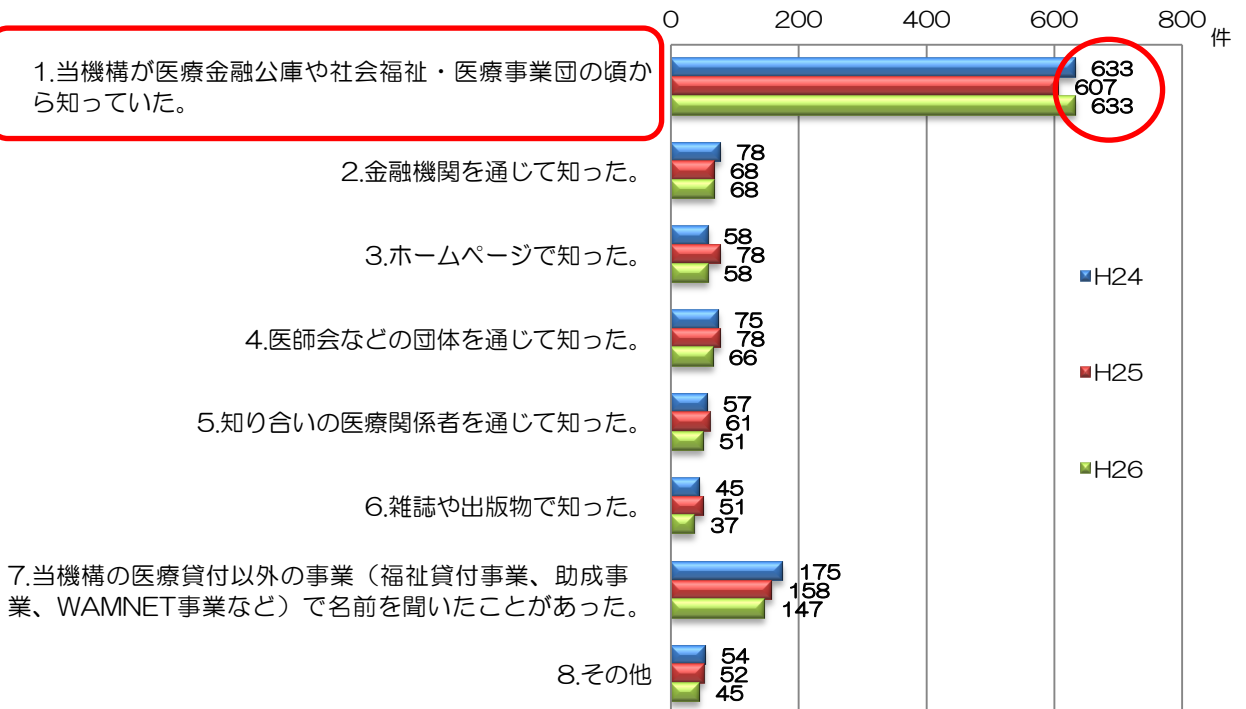
区 分	件 数	割 合	平均病床数
病院全体	936件	—	173.5床
一般病院	439件	46.9%	159.2床
精神科病院	158件	16.9%	267.3床
療養型病院	311件	33.2%	134.9床
その他の病院	28件	3.0%	298.2床

- ※1 「一般病院」は全病床に占める一般病床の割合が50%を超える病院です。
- ※2 「精神科病院」は全病床に占める精神病床の割合が80%以上の病院です。
- ※3 「療養型病院」は全病床に占める療養病床の割合が50%を超える病院です。
- ※4 「その他の病院」は上記以外の病院です。
- ※5 H25年度の回答数938件に対し、2件少ないのは回答不明によるものです。

③当機構に対する認知度【回答数：931件】

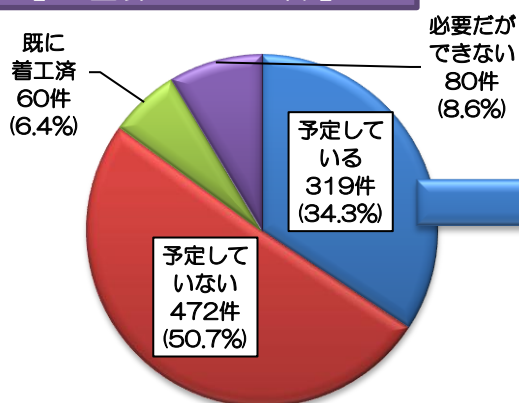


④当機構を知ったきっかけ（複数回答有）

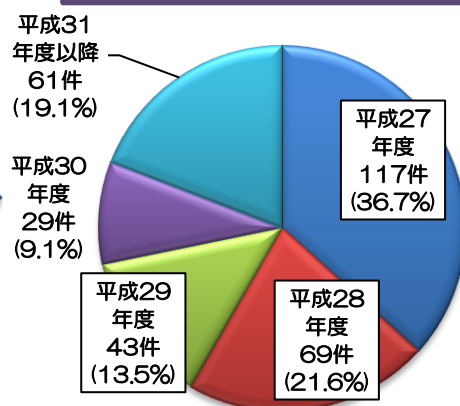


3. 今後の施設整備計画について

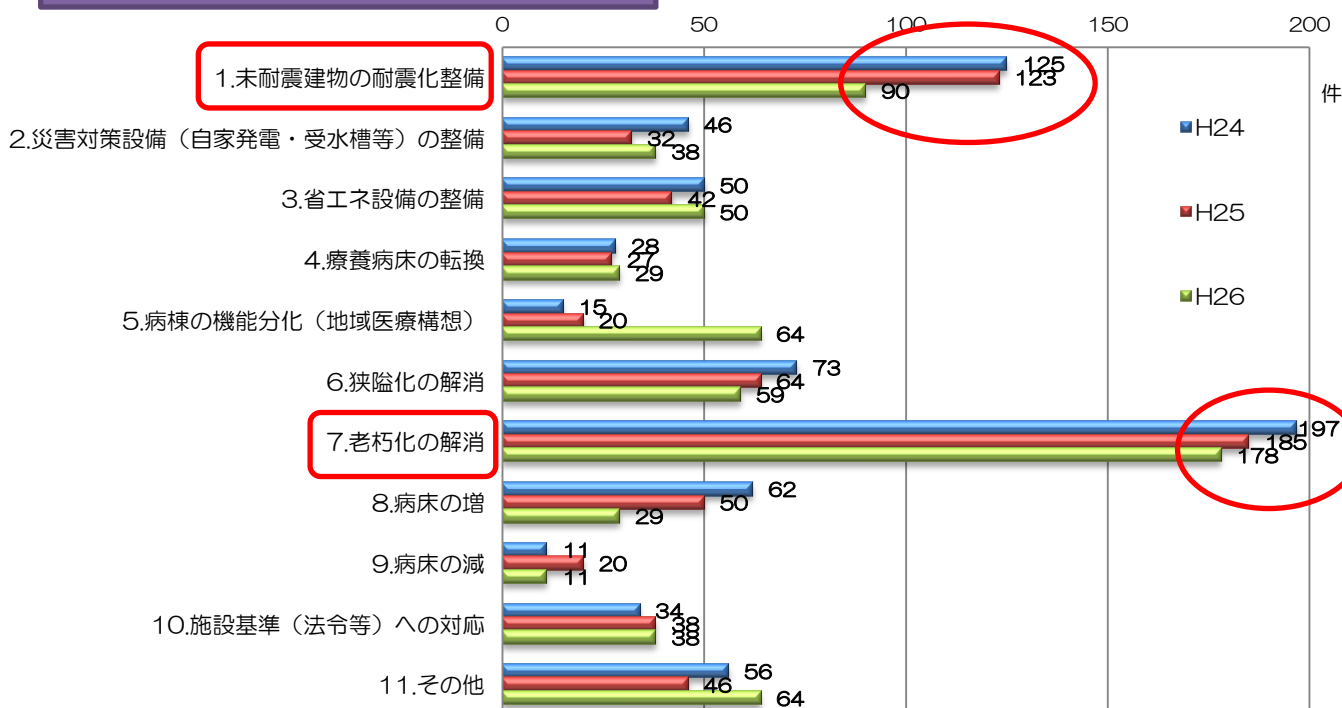
① 今後5年間のご計画
【回答数：931件】



② 着工予定時期
【回答数：319件】



③ 整備計画の目的（複数回答有）

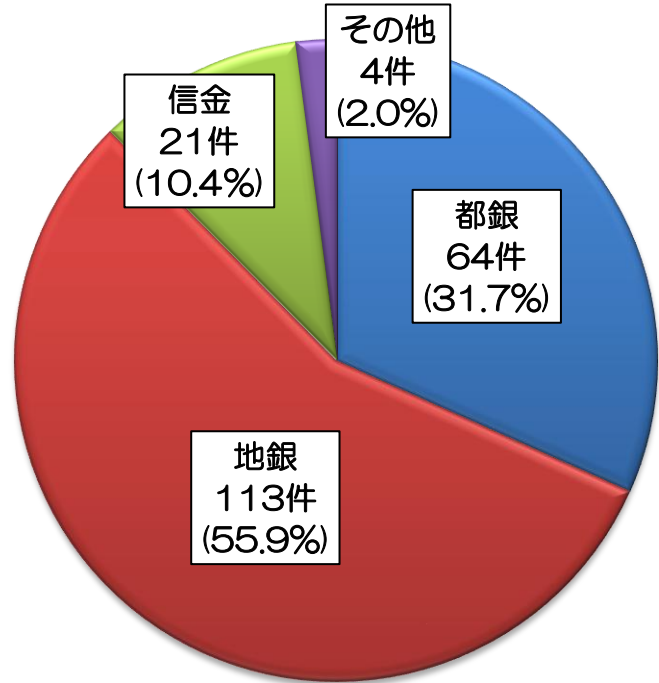


④ 資金調達（複数回答有）



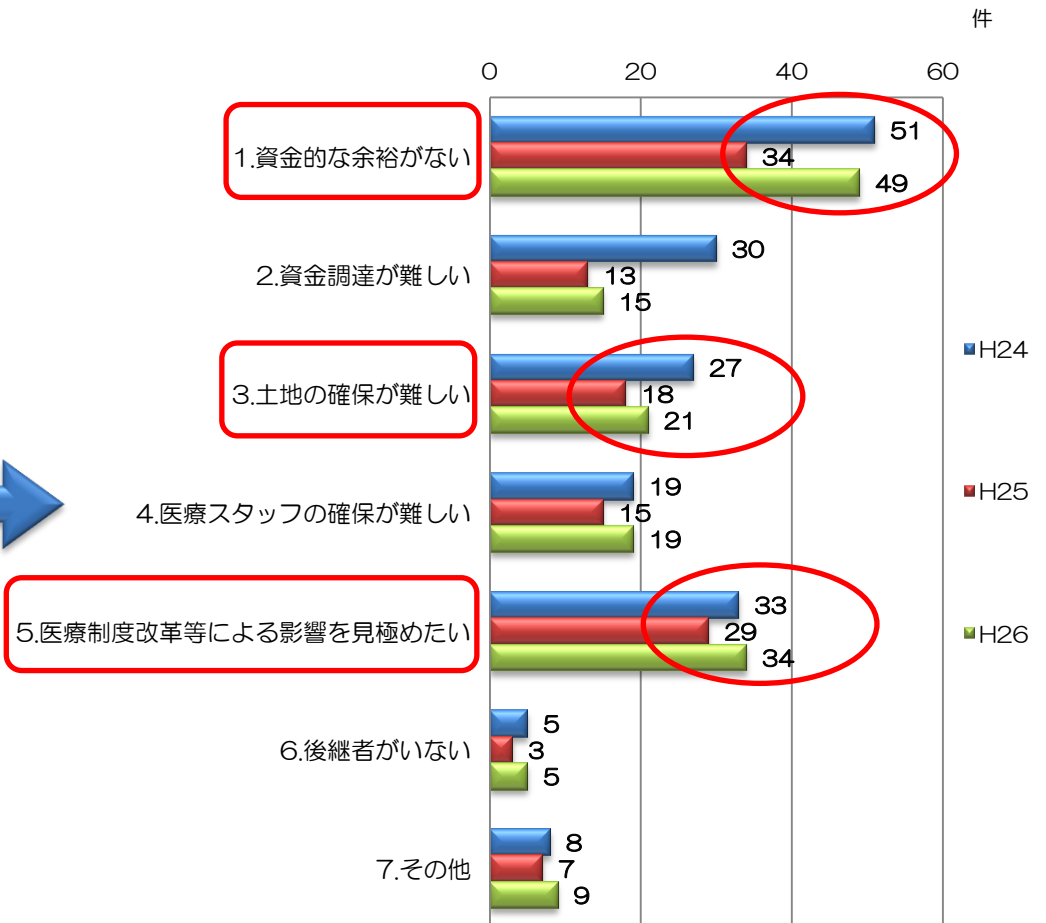
⑤借入先の金融機関
【回答数：202件】

④で『金融機関からの借入』と回答された方について



⑥整備が必要だができない理由（複数回答有）

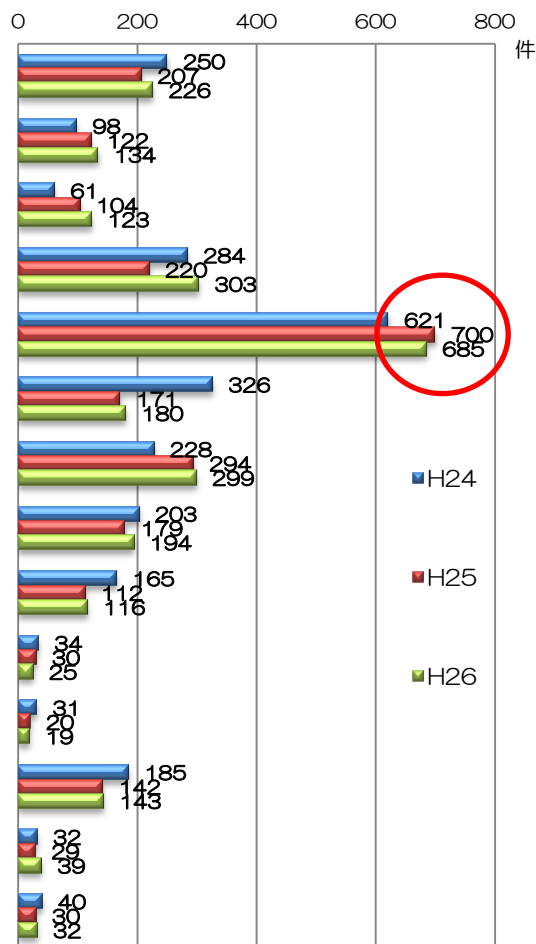
①で『整備が必要だができない』と回答された方について



4. 施設の課題について

①施設における運営課題について（複数回答有）

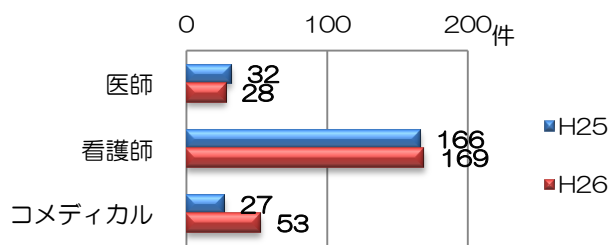
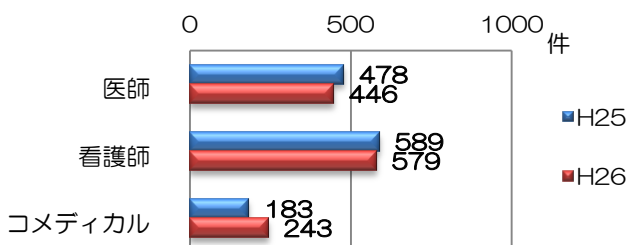
事 項
1. 施設の保有現預金が少ない
2. 運転資金の資金繰りに苦慮している
3. 長期借入金の返済に苦慮している
4. 診療報酬改定が、施設経営の改善に寄与しなかった
5. 医療スタッフの人材確保に苦慮している
6. 医療スタッフの定着率が低い
7. 新規入院患者の確保に苦慮している
8. 新規外来患者の確保に苦慮している
9. 建て替え更新を計画しているが敷地に余裕がない
10. 施設の移転を検討しているが土地の購入資金が不足している
11. 金融機関からの借入にあたって担保不足に苦慮している
12. 地域において施設が専門特化すべき方向を模索している
13. 後継者への相続対策（資金面等）に苦慮している
14. その他



①で「医療スタッフの人材確保に苦慮している」又は「医療スタッフの定着率が低い」と回答された方について

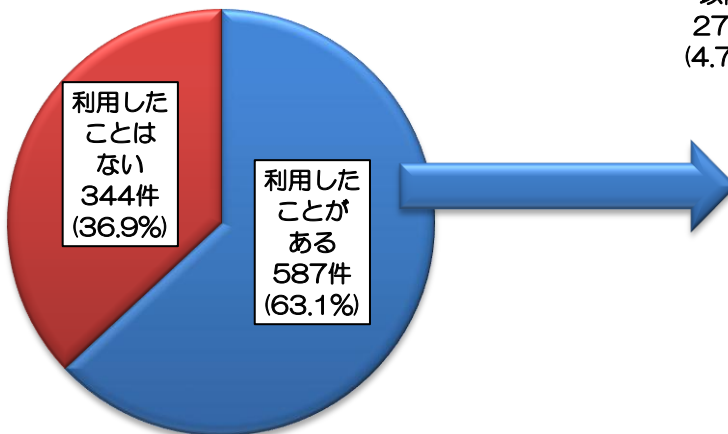
②確保に苦慮している
（複数回答有）

③定着率が低い
（複数回答有）

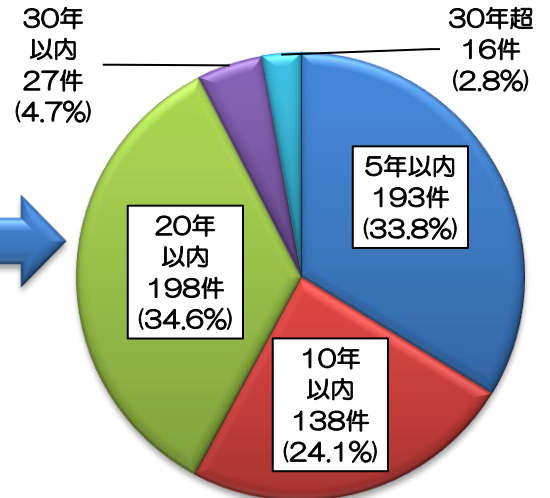


5. 機構の融資手続き等について

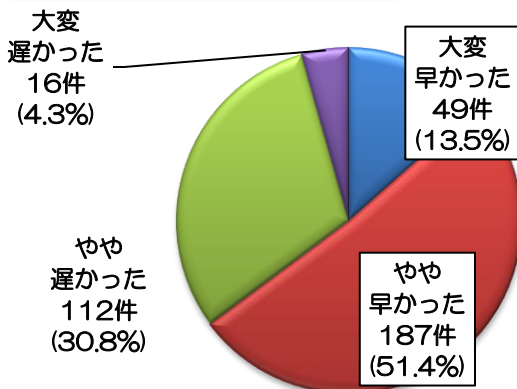
① 機構の貸付金のご利用について 【回答数：931件】



② 最後に当機構を利用された時期 【回答数：572件】



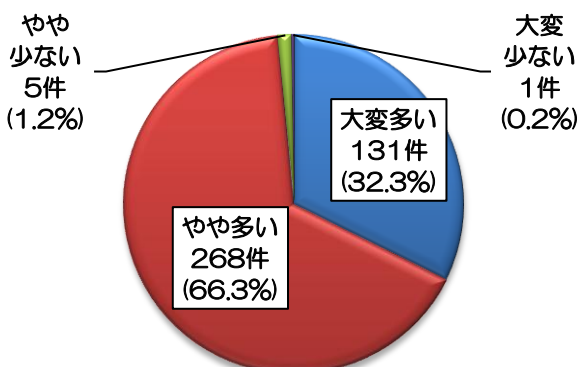
③ 審査期間について 【回答数：364件】



【いただいた主なご意見等】

- ・ 審査期間の短縮をお願いしたい。
- ・ 手続きに時間がかかる。
- ・ スムーズに手続きが進んだ。 等

④ 提出書類について 【回答数：405件】

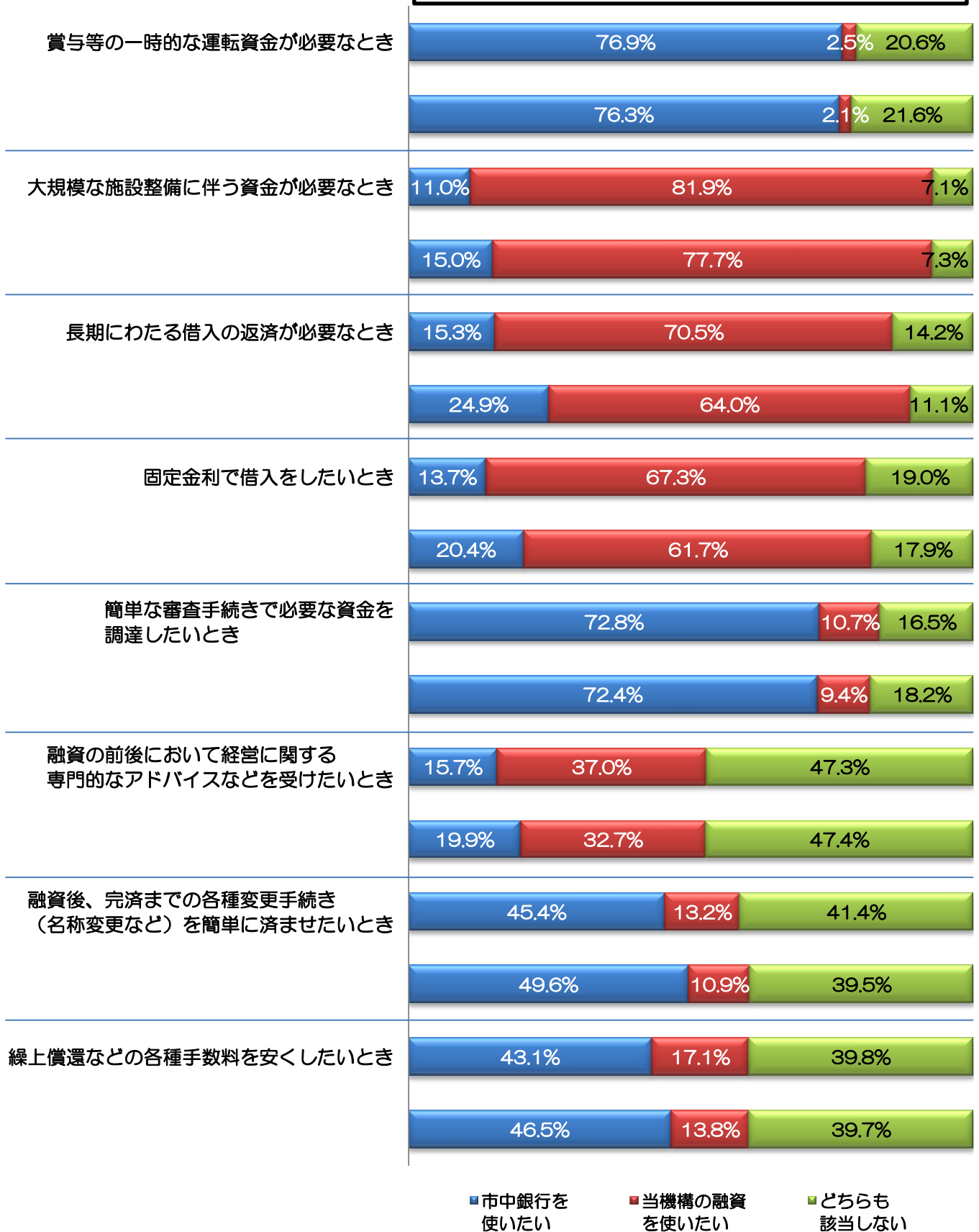


【いただいた主なご意見等】

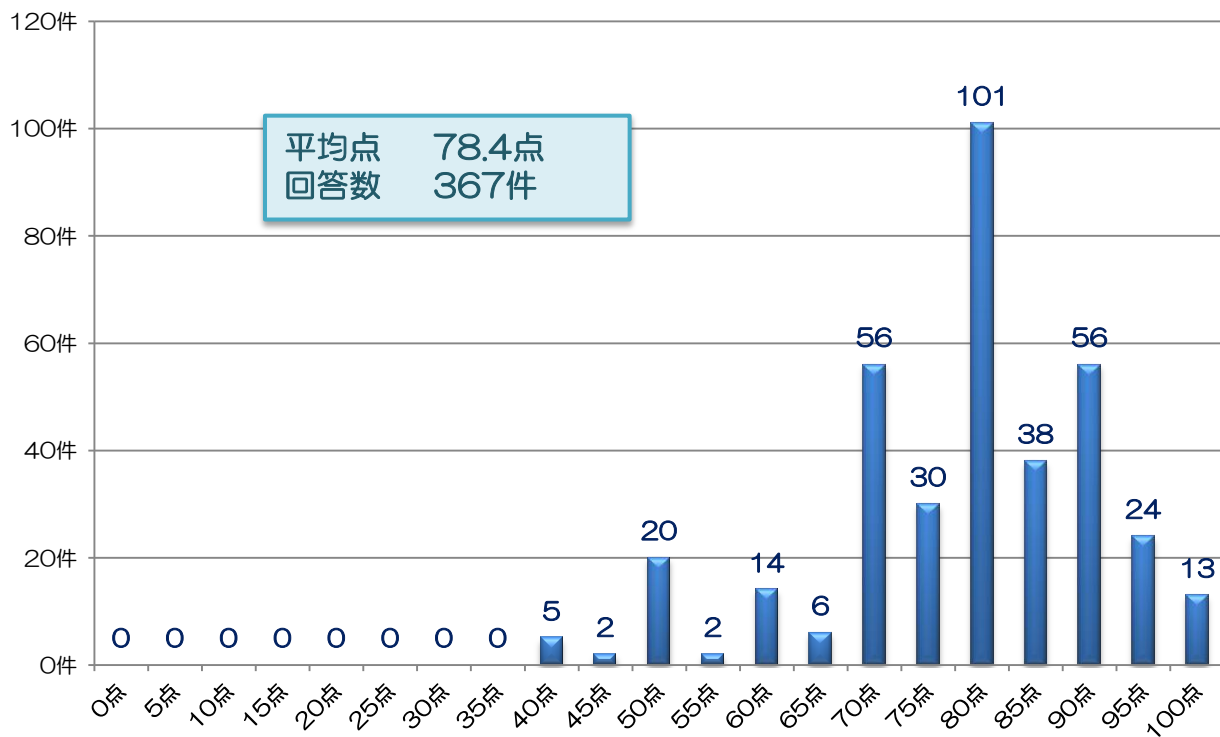
- ・ 提出書類が多く、手間がかかる。
- ・ もっと簡素化してほしい。
- ・ 適度な量だと思う。 等

⑤用途別に見た機構と金融機関の利用希望について

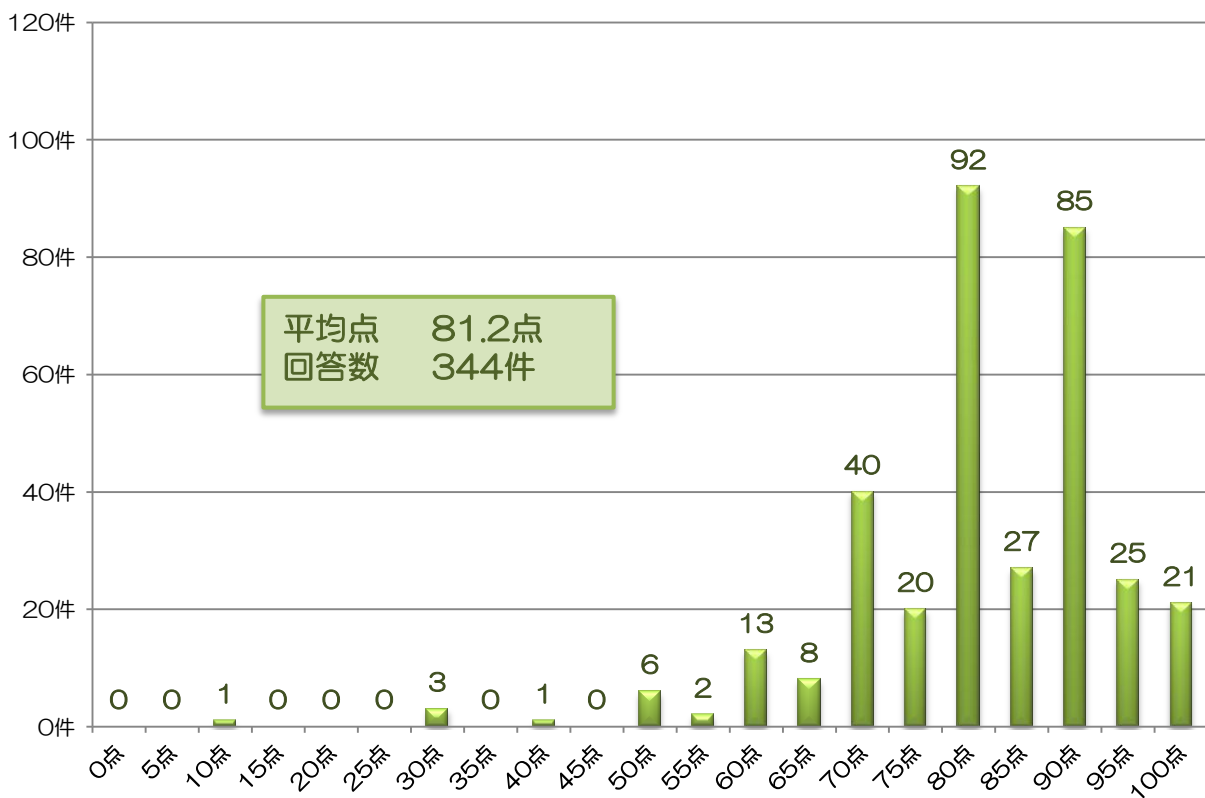
※上段が前年度（H25）、下段が今年度（H26）のデータ



⑥機構の融資についての総合的な満足度



(参考) 前年度の集計結果



6. 医療貸付事業についてのご意見・ご要望

この度は、病院の施設整備動向アンケート調査にご協力をいただきまして、誠にありがとうございました。

このアンケート調査は、主として医療貸付事業に関する、今後の皆さまの資金需要を把握することを目的に実施させていただきましたが、当機構への融資制度やサービス改善等に関するご意見やご感想なども、多数頂戴いたしました。

①「借入手続き」や「提出書類」に関すること

- ◎手続き時の提出書類について、もう少し簡素化して欲しいです。
- ◎市中金融機関に比べると書類が多いですが、経営を細かく見直す機会になり、良かったです。
- ◎提出書類は、全て重要だと思いました。再確認する時にも助かっています。
- ◎相談から融資実行までの時間が短くなると嬉しいです。

- ・ 提出書類については、お客様には何かとご負担をおかけしている部分もあるかと存じますが、ご不明な点等ございましたら、遠慮なくお問い合わせください。
- ・ 提出書類や手続き等については、いただいたご意見等を参考にしながら、引き続き、簡素化等に努めてまいります。

②「貸付条件」や「融資制度」に関すること

- ◎金利が非常に低利であり、長期固定なので大変助かっています。
- ◎担保や保証人に依存しない貸付制度を普及して欲しいです。
- ◎建築資金だけでなく、大型機械購入資金や運転資金も融資を受けられるようにして欲しいです。
- ◎返済は、毎月でも良いです。

- ・ 貸付金利については、平成27年度（予算成立後）から、お客様が、自らの経営状況や事業計画に合わせ、適切な償還期間と、その償還期間（1年毎）に対応した金利を選択することができる期間別金利制度を導入することとしました。（償還期間中の金利は、契約時の金利のまま変動しません。）
- ・ 連帯保証人は、必要に応じ『お申込者が法人の場合は、原則として、法人代表者等を1名以上』『お申込者が個人の場合は、原則として、ご本人さま以外で1名以上』としておりますが、貸付利率に一定率を上乗せして頂くことで保証人を不要とすることも可能です。既にお借入れされている方については、債権管理（顧客業務部）の担当者にお問い合わせください。
- ・ 融資メニューについては、通常の建築資金に加え、政策優先度に応じて、貸付利率等を優遇した多種多様な融資メニューを用意しています。詳細につきましては、お気軽にお問い合わせください。

③「繰上償還」に関すること

- ◎一括返済ができるようなシステムに変更して欲しいです。
- ◎繰上償還時の弁済補償金が高いので、見直して欲しいです。
- ◎繰上償還をした場合、新たな貸付を申し込む際に、何か制限等を受けることはありますか。

- ・ 当機構では、お客様に、長期・固定・低利の融資をご利用いただくため、貸付原資に国の財政融資資金を利用しています。お客様からの繰上償還があった場合、当機構も国から借入れた財政融資資金を一部繰上償還して、将来の利息収入の損失の抑制を図っています。一方で、財政融資資金制度は収支が相償つよう運営されていることから、当機構が国に対して繰上償還した場合に国が被る利息収入の損失に対応する補償金が求められています。こうしたことから、当機構の貸付制度においても財政融資資金制度に準じて、繰上償還時の弁済補償金を頂戴することとしています。
- ・ 金利体系については、これまで、償還期間により「20年以内」と「20年超30年以内」の2種類しかないため、お客様が最長の償還期間を選択（お客様のニーズに合わない償還期間）されることにより、結果として、期限前の繰上償還が発生していました。平成27年度（予算成立後）からは、償還期間（1年毎）に対応した金利を選択することができる期間別金利制度を導入することといたしました。お客様の事業計画等に合わせて適切な償還期間と金利を選択できる融資の仕組みとなりますので、これまでよりも柔軟にお客様のニーズに合わせてご利用いただけます。
- ・ 繰上償還をされても、新規のお申込みについての規制はございません。新たな施設整備のご計画の際は、いつでもお気軽にご相談ください。

④「情報提供」等に関すること

- ◎医療に関する政策的な問題を、いち早く情報提供して欲しいです。
- ◎年間購読誌の内容には、もう少し柔軟性のあるものを掲載して欲しいです。
- ◎各地で開催されている融資相談会について、もっと告知して欲しいです。

- ・ 当機構では、融資以外にも、病院等の施設経営に関するノウハウ等を提供すべく、平成26年度から新たに「経営サポートセンター」を立ち上げ、これまで以上に「経営診断・経営分析」「病院経営セミナー」といったリサーチ・コンサルティング業務にも力を入れています。ぜひご利用ください。
- ・ 医療分野に関する政策的な課題や国等からの情報については、「WAMNET」に順次掲載をさせていただいております。ぜひ、経営等のご参考にご活用ください。
- ・ 「経営分析参考指標」「月刊誌WAM」といった、病院経営にお役立ていただける冊子の販売も行っています。詳細は、当機構ホームページをご確認ください。今後もより充実した内容を提供してまいります。
- ・ 融資相談会については、上半期と下半期に、全国の主要な都市部で定期的を開催しています。ご案内はホームページのほか、都道府県や医療関係団体などを通じて広報しています。

お客様からお問い合わせの多いご質問や融資制度、事務手続き（融資のポイント）等は、当ホームページでもご紹介をしております。

また、ご融資に関する相談窓口も常設していますので、どうぞお気軽にご相談ください。

今後も、国の医療政策に即して、長期・固定・低利の資金をご提供していくとともに、病院等の施設整備計画に対する提案や助言、情報提供を充実し、地域医療サービスを安定的かつ効率的に提供する基盤整備を支援してまいりますので引き続き、どうぞよろしくお願い申し上げます。